

感覚統合(SI)療法専用 —吊り金物(パイプ、レール、フック)の製作・販売を始めました—

■ 天井に設置する吊り金物をどこへ頼めばよいか?

感覚統合療法を実践されようとする施設からよく弊社へ問い合わせがあります。

特に多い質問は、吊り金物に関することです。

内容は、

- 「どれくらいの強度が必要か？」
- 「2人で使う遊具を吊るためのパイプの金物の厚みいくら必要か？」
- 「パイプの太さはいくら必要か？」
- 「鉄筋コンクリートの床に吊り金具や吊具をどのように設置すれば良いのでしょうか？」

遊具を作っている会社はありますが、吊り金物の指定は行っていません。これは安全の問題があり、建物について分からないことが多いためだと思います。

そこで、建物の設計事務所であるゆう設計が、吊り金物の製作とその取付を始めました

もし、現在吊り遊具の設置の計画をされているなかで、上記のような何か分からない事があれば、いつでも問い合わせ下さい。

弊社では、金物メーカー・榎タカダと共同で感覚統合で使う遊具用の吊り金物とその設置技術の研究を重ね、吊り金物(パイプ・ステンレスレール)の製作とその取付を行っております。金額等の御質問がありましたら、お気軽にご連絡下さい。

製作品の特徴

①吊り金物(パイプ)

1. 安全な吊り金物を作るため、金物と金物を繋ぐ溶接やボルトに工夫を凝らしています。

②ステンレスレール

1. 滑車が走るとき音を軽減するため、樹脂製の滑車を使用しています。
2. レールの端部に走った滑車があたるとき音を軽減するため、端部にクッションをセットしています。

■ 吊り金物を設置するにあたって

もし、お声がけいただければ、実際に弊社で設置させて頂きました吊り金物を見学していただくことも出来ます。

右に掲載しております写真は、2007年春に竣工しました、建物の設計から弊社でいたしました宇治武田病院の感覚統合室です。吊り金物はもちろん、内装から設計させていただきました。

その他にも、広島にあります新築の病院さんへ納入させて頂いたり、京都府の児童デイサービスさんや、滋賀県の身体障害者療護施設さんへも納入させて頂いておりますので、一度お声がけいただければ、ご案内させて頂けるとお思います。

どうぞ、お気軽にご相談ください
ご連絡お待ちしております

株式会社 ゆう建築設計

〒604-8254

京都市中京区堀川通錦小路上ル四坊堀川町617番地

TEL 075-801-0022

FAX 075-801-8290

担当；竹之内 啓孝 (タケノウチ ヒロタカ)

e-mail; takenouchi@eusekai.co.jp



室内写真①



室内写真②



室内写真③



室内写真④



室内写真⑤